



笑顔があふれ、みんなが幸せな学校をめざして…

# みのり

学校だより 第11号

令和7年3月5日(水)

東根市立小田島小学校

校長 須藤由美子

## Challenge 小田島

### 第49回「ごはん・お米とわたし」作文図画コンクール 作文部門 山形県知事賞

東根市立小田島小学校 2年 小山田瑛太

#### ぼくのごはんは金メダル

小田島小学校 2年 小山田瑛太

コトッとテーブルにおちゃわんがおかれ、ほかほかの白いごはんを口いっぱいほおぼるのが、ぼくは大好きです。朝のひとくちは、何もかけずに食べます。それは、ごはんをかみしめた時にほのかなあまみをかんじられるからです。そんなごはんをぼくも作ってみたいと思いました。

毎日のごはんは、お母さんかおばあちゃんが、作ってくれます。お母さんのごはんは、少しやわらかめで食べやすいです。おばあちゃんのごはんは、ふっくらもちもちしています。同じお米なのにいろいろなごはんへんしんしてふしぎです。

「ぼくのごはんは、どんなかんじかな。」

心の中でワクワクとドキドキがわいわいおどっています。

シャッ、シャッ、シャッと、ぼくの手は、ボウルの中のお米をかきまぜながら、リズムよくといていきます。ときおわたたら、水をたっぷりそそいで、お米をきれいにし、その水をすてます。お米が気もちよく水あそびをしているみたいです。すいはんきのおかまに、お米と水を入れてスイッチをオン！少しの時間がたってから、ふっふつとごはんのいいにおいがしてきました。いよいよぼくのごはんがかんせいします。

すいはんきからごはんがたけた音楽になって、ついにその時がきました。すいはんきのふたを開けると、ゆげのなかからつやつやのごはんがぼくを見ていました。ぼくは、しゃもじでごはんをまぜて、おちゃわんによそいました。

「ようこそぼくのおちゃわんへ。」

大せいこうです。たきたてほかほかのごはんをかぞくみんなで食べました。みんなとてもおいしいと言ってくれました。ごはんのオリンピックがあったらぼくは金メダルです。

2月16日ホテルメトロポリタン山形で表彰式が行われました。瑛太さんは山形県知事賞を受賞。さらに全国コンクールでも優秀賞を受賞され、全国優秀作品15点に選出されました。

#### 【審査員の先生からの講評】

瑛太さんは、いつもお母さん・おばあちゃんが炊くご飯をおいしく食べています。同じお米でも炊く人が変わると食感が変化することを不思議に感じました。そして、自分もお米を炊くことに挑戦します。その様子を擬音語や比喻を用いて生き生きと表現できています。ご飯を炊いたときのワクワク感やドキドキ感、そして自分が研いだお米が、おいしいごはんに変身した満足感や誇らしげな気持ちが伝わってくる作品です。

## 2月の小田島小学校 雪にも負けず！次のステージへの準備中です



1年生



4年生



6年生



教室で行われた教育講演会・学級懇談会



2月7日（金）授業参観、教育講演会、学級懇談会を行いました。1年間の学習の成長を多くの保護者の方に参加いただきました。教育講演会は「子どもの健康な心を育む親の関わりについて」公認心理師・臨床心理士の伊藤洋子先生をお招きし、講演いただきました。特に「メディアへの関わり方について」「レジリエンスを高める関わり」について周りの大人ができることについて、講演の後、学級ごと保護者同士で考えを共有する時間を持ちました。子育てについての悩みは尽きず、振り返るいい機会となりました。



1年間みのり班でお世話になった6年生に「感謝の会」をプレゼントしました。5年生が時間をかけて企画してくれました。6年生が安心して中学校に行けるように、1年生から5年生みんなでありがとうの気持ちをたくさんこめました。みんなニコニコで温かい会になりました。



交通指導員さん感謝の会 2.18



第3回学校運営協議会 2.19



福祉贈呈式 2.25



児童会引き継ぎ式 2.27 6年生から5年生に児童会が引き継がれました。また、緑の少年団も4年生から3年生に託されました。